

小野

立

市民ネットワーク
(市民の声、大河の会、能代民政会)

三菱商事が進める洋上風力発電

質 三菱商事がゼロベースで見直すとした能代市、三種町及び男鹿市沖を含む3海域の事業について、佐竹知事は入札時の売電価格を上げればよいと言つ。引上げ分が電気料金に上乗せされることをどう考えるか。

答 国において、落札後に供給価格の調整を可能とする価格調整スキームを検討しており、価格調整することとなった場合に、電気使用量に応じて負担する再生可能エネルギー発電促進賦課金が影響を受ける。この賦課金の制度は、再生可能エネルギー導入促進のために創設された国策であり、今後の動向を見極めていきたい。

米価対策と農家の利益確保のバランス

質 米価の高騰が社会問題化する一方、生産コストが上昇する中、元の値段まで下がったのでは農家が立ち行かない。機会を捉えて国に農家の窮状を訴え、対策を求めるべきではないか。

答 これまで効率的で収益性の高い経営実現のため、基盤整備や農地集積等を推進しており、今後も継続して支援していきたい。全国市長会では、生産資材等の価格が高止まりする中、生産者の経営安定が図られるよう価格高騰対策の継続、拡充等について関係機関等に提言しており、機会があるごとに要望していきたい。

その他の質問事項

- 中央公民館へのエレベーター設置の検討状況は
- 外国人労働者が移民だという認識はあるか
- 日本人拉致問題解決に向けた取組

相場

未来子

日本共産党

小・中学校体育館への空調設備設置を急いで

質 児童生徒の熱中症対策や避難所の環境改善の観点から、体育館へのエアコン設置は急務。政府も設置は積極的に検討することとしている。災害は季節を選ばない。国の交付金を使い、早期に設置する考えは。

答 各施設の設備状況により、断熱性の向上や非常用発電機能の拡充等、様々な災害条件に対応するための課題はあるが、指定避難所でもあるため、現在総合防災課と市教育委員会とで国の交付金に関する情報共有や意見交換等を行っている。今後も、災害に強いまちづくりの推進のため、市教育委員会と連携を図りながら、引き続き検討していきたい。

全市民対象の物価高騰対策で生活支援を

質 物価高騰対策としての生活支援策は生活困窮世帯や子育て世帯を優先するのは当然だが、近隣の三種町や藤里町のように全市民対象の生活支援商品券配布などの事業を実施すべきではないか。

答 限られた財源の中で物価高騰の影響をより大きく受けている方々に対して支援するという考えの下、非課税世帯に対する福祉灯油の助成のほか、市独自に住民税均等割のみ課税世帯に対し給付金を支給している。物価高騰対策は、今後も国、県の動向等を見極めながら、国の交付金等、限られた財源の中で優先順位をつけ判断していきたい。

その他の質問事項

- 学校給食試食会や高校での給食の提供を
- 大型洋上風力発電は撤回を求めるべき
- 風力発電の電力で公民館使用料値下げを

安井

英章

シリウス

いとくニツ井付近に歩車分離式信号を

質 交差点で歩行者と車の青信号のタイミングを分ける歩車分離式信号について、警察庁が指針を改定した。積極的な導入を後押しする。いとくニツ井付近の交差点は右折レーンもないため危険である。早期に導入する考えは。

答 いとくニツ井付近の交差点は通学路となっており、学校側でも危険を認識し、気をつけるように指導をしている。市でも、児童生徒及び高齢者等の交通安全を確保する必要がある交差点と考えており、今後、地元町内会の意見も伺い、道路管理者の県との調整を図りながら、能代警察署に導入の検討について要望していきたい。

ニツ井宝来町の危険な空き家の解体を

質 通称宝来町の3階建て空き家が崩落寸前となっている。隣の食堂は多くのお客さんで大変にぎわっており、大変危険である。土地の利用価値も高いことから、行政代執行で解体すべきでは。

答 当該の危険な空き家については、これまで外壁の崩落等により周囲が危険な状況となったため、応急措置を実施している。今後も状況把握に努めるとともに、所有者等による適切な管理を指導し、周囲の危険防止に努めていく。所有者等による適切な管理が行われず、さらに危険な状況となった場合には、行政代執行も含め対応を検討していきたい。

その他の質問事項

- 都市ガス地下埋設管の更新状況は把握しているか
- 育児と介護が重なるダブルケアへの支援を
- 人工光合成による水素製造の研究成果発表の機会を